

平成28年度 人文コミュニケーション学科 卒業論文題目 (Web掲載可)

人間科学コース	
1	統計学の学習経験が確率判断に与える影響
2	恋愛の進展にともなう贈り物の心理的意味
3	開放学級で起こるいざこざの構造への生態学的アプローチ
4	デイサービス利用者における精神的自立のあり方 — 利用者の自己決定性に注目して —
5	植物を育てる経験を経た者同士による語り合いから探る園芸の意味
6	人が家とその周辺地域に無意識的に形成する縄張りについて
7	母子家庭の子ども父親イメージ
8	親の不和が子にもたらす生きづらさ
9	学習方略の違いが空間表象の形成に与える影響
10	大学生の文化系サークル・部活動における自律的行動 — 他者からの受容の影響に着目して —
11	ポジティブな筆記が大学2・3年生の感情状態と無力感へ与える影響
12	子どもの遊びが流れるとき — ある開放学級の参与観察から —
13	アサーティブな自己表現と否定的認知の関連 — 対人場面における解釈バイアスに着目して —
14	マンガ系二次創作の同人誌を作って販売する理由とは — インタビューと参与観察による調査から —
15	音楽団体所属者の妬みへの対処行動と自己成長感との関連
16	青年期の孫と祖父母における「つながらなさ」と「つながり」の探索的検討 — グループフォーカスインタビューを通して —
17	人形を手に付けることで成立するもうひとつのコミュニケーション
18	大学生における同調行動と自己形成 — 学生生活での葛藤場面を中心に —
19	社会的カテゴリー化を行う心理およびカテゴリーが語られ続ける理由 — 「草食系男子」を事例として —
20	カラオケで歌う経験の価値 — 方向的—双方向的コミュニケーションという観点から—
21	高齢者介護施設におけるモノと人 — デイサービス・リハビリ施設を中心に —
22	女性の恋愛と選択 — 八丈島をフィールドとして —
23	大学生が就職活動に取り組む動機とは — 内定を得た後も継続した人を対象に —
24	親の死別を体験した青年の語り — 死別体験後の家族関係の変容を中心に —
25	子どもの名づけと時代背景 — 2世代へのインタビューを通して —
26	女子学生の進路選択に対する自己効力感と、就業不安 — 親の影響に着目して —
27	保健室を訪れる生徒から探る学校空間のコード
28	振り返りが情動知能の成長感に及ぼす影響 — 親しい友人関係における対人ストレスに着目して —
29	お年寄りが話したいこと — 高齢者福祉施設でのかかわりあいを通して —

30	「信奉者」という身内感覚 — 金光教水戸教会をフィールドとして —
31	ネガティブな自己注目に対するネットサーフィンの気晴らし効果
32	シーン内の変化の見落としが生じるメカニズムの検討
33	対面的ファン・コミュニティにおける人のつながり — 「超！A&G+」リスナーの事例を通して —
34	三人きょうだいの長子の体験 — 二人きょうだいとの比較を通して —
35	親近性と新奇性が好みの形成に及ぼす影響 — 単純接触効果の実験を通して —
36	子育て支援センターにおける子どものふるまい — 子どもの活動を促すモノ・ヒト・コト —
37	あるボランティア団体を選択するに至る人生経路 — インタビューとTEMを通じた検討 —
38	墓碑銘から見る「いえ」の形 — 茨城県水戸市・公営墓地浜見台霊園の事例から —
<b>歴史・文化遺産コース</b>	
39	鎌倉「公方」体制の変質 — 持氏期から成氏期を中心に —
40	北条水軍と地域住民 — 山本氏と梶原氏の活動を中心に —
41	幕末知識人の社会認識 — 色川三中「片葉雑記」を中心に —
42	悪党と地域社会
43	中世前期における女性芸能者の変遷
44	河合栄治郎の自由主義 — 経済上の自由観の変遷と批判を中心に —
45	戦時下の読書運動 — 図書館を中心に —
46	秋田藩修史事業に見る武士の歴史意識
47	九世紀における律令国家と蝦夷社会
48	鹿島神宮と地域社会 — 白馬祭・七月大祭を中心に —
49	豊臣期の政治構造 — 奉行衆を中心に —
50	近世佐原の祭礼と地域社会
51	戦国期上杉氏の権力構造
52	近世の噴火災害と復興
53	水戸東照宮と民衆の関係について
54	ナチス・ドイツの「安楽死」政策 — 優生学との関係を中心に —
55	ドイツにおける移民排斥運動の変容 — 移民の歴史がドイツの極右思想に与えた影響
56	中世ヨーロッパにおける王の権威と教会 — 13世紀フランスの二人の王の治世に見る関係の変化 —
57	中世バルカンにおけるオスマン帝国の拡大 — 「緩衝地帯」としてのルーマニア —
58	イスラームのイスパニア進出における歴史観の再考 — 「レコンキスタ」にむける提案 —
59	西ドイツの68年運動 — 「過去の克服」における重要性 —

60	東ドイツにおける工業と経済の発展 — ウルブリヒト政権時代を中心に —
61	エーベルトの内政と国内の急進派 — ヴァイマル共和国初期の国内の対立と協調 —
62	東国における古墳出土須恵器に関する研究
63	古墳時代後期における低位置突帯埴輪の研究

### 文芸・思想コース

64	ケアにおける依存の問題
65	「愛する」ことの成り立ち
66	賽の河原について — その起源と現出 —
67	カミュ研究 — 不条理についての考察 —
68	『春雨物語』研究 — 「二世の縁」に見る上田秋成の思想性 —
69	福永武彦「廢市」作品研究
70	「驅」「駆」と「駈」の使い分け
71	『源平盛衰記』研究 — 「祇王」を中心に —
72	佐藤春夫「のんしやらん記録」作品研究
73	川端康成「眠れる美女」作品研究
74	安岡章太郎『海辺の光景』作品研究
75	久生十蘭「黒い手帳」作品研究 — 〈色彩〉による構造分析と語り手について —
76	日本文学における島という舞台の役割 — 壺井栄『二十四の瞳』の舞台を考える —
77	王安憶作品における人物像
78	遅子建作品研究
79	『澄衷蒙学堂字課図説』に見える清朝末期の社会と文化について
80	メルヘン研究 — 〈異教的〉な〈神々〉とグリムのメルヘンにおける〈悪〉の関係について —
81	カフカ研究 — 登場する動物や父親、権力・権威について —
82	メルヘン研究 — 『グリム童話』における子どもたち —
83	グリム童話研究 — 日本昔話における小人との相違 —
84	レーモン・ラディゲ『肉体の悪魔』研究
85	A Study of Truman Capote — <i>Other Voices, Other Rooms</i> におけるJoelの成長 —
86	A Study of Sylvia Plath — A suicide to live —

87	母の慈愛と支配 — J. M. Barrieの <i>Peter Pan</i> 研究 —
88	姉妹の選択 — 『高慢と偏見』における女性像 —
89	A Study of Robert Frost — What is “Design”? —
90	A Study of Amy Tan — Jade Pendant; the Voice of the “Inner Mother” —
91	Charles Dickensの <i>Oliver Twist</i> 研究 — Oliverを取り巻く光と影 —
92	Oscar Wilde ‘The Happy Prince’研究 — ‘The Happy Prince’におけるワイルドの思想と美学 —
93	<i>Jane Eyre</i> , <i>Wide Sargasso Sea</i> 研究 — 女性と狂気 —
94	A Study of Harper Lee — To Destroy Innocence in <i>To Kill a Mockingbird</i> —
<b>言語コミュニケーションコース</b>	
95	On the <i>There</i> — Construction in English —
96	「女ことば」は本当に“廃れた”のか? — “現実”は「作られる」 —
97	Present Subjunctive in English
<b>異文化コミュニケーションコース</b>	
98	Teaching English to Japanese Students through Their Learning Styles
99	就職活動における職業決定過程について — 複線径路・等至性モデルを用いて —
100	日本の地域おこしと開発途上国に関する研究 — 一村一品運動における日本と途上国の比較分析を通して —
101	国際交流に対する関係者の意識 — 茨城県大洗町での調査を通して —
102	新聞における外国人報道の特徴について
103	スタディツアーが学生に与える影響について
104	韓国の立場から考える韓流
105	コンテンツツーリズムと地域活性化 — 茨城県大洗町を事例に —
106	アイコンを介した自己呈示および解釈
107	日本のインバウンド政策と観光地の取り組み
108	A Comparison of English Language Education between Japan and Korea
109	日本の新たな中華街 — 「池袋チャイナタウン」について —
110	姉妹都市の国際交流事業に関する研究 — 北茨城市を事例として —
111	挨拶表現にみる日米文化比較 — 出会いと別れの挨拶から —
112	「B級グルメ」と地域活性化
113	アジアにおける日本食の広がり
114	Effective Ways of Teaching and Learning English in Japan

115	Improving Motivation for Language Learning
116	日韓色彩文化研究
117	Differences between English and Japanese Sound Systems: Improving the Pronunciation of Japanese Students
118	日立市における学生の地域参加について
119	難民受け入れ制度の課題 — 制度と意識に焦点を当てて —
120	災害におけるジェンダー問題の考察 — 東日本大震災の経験とその後の取り組みを事例として —
121	English interference and Japanese English language learners
122	カンボジア児童養護施設における問題と支援の在り方
123	結婚からみる異文化適応 — 夫の実家に嫁ぐ女性の語りに基づく事例研究 —
124	大学生における「勝ち組」とは何か — PAC分析を用いた解釈 —

### メディア文化コース

125	デジタル戦略は切り札となるか — 日経のFT買収を軸に国内新聞社のデジタル戦略を考察 —
126	フィジカル回帰とアニメーション産業の未来 — 聖地巡礼の成功例、大洗町に来る人たちの聞きとり調査を手がかりにして —
127	イラストコミュニケーションサービスにおけるAR技術活用の効果
128	フォントの選択支援がデザイン意識に与える影響
129	ユニセックスの系譜
130	スーパースター不在の時代のメディア戦略 — 再ブームのプロレスを切り口として —
131	プレイヤータイプの変化から見る乙女ゲームの未来 — 自己投影型から傍観者型へ —
132	地方新聞の存在意義 — 茨城新聞を軸に考察 —
133	YouTube流行、その実態と背景
134	SNSのビジネス化は進んでいるのか
135	2.5次元ミュージカルの需要と供給
136	大学生を対象とした説明的文章の読解能力を高める手法に関する実証的研究
137	「イケメン」という言葉の定着と変化
138	総選挙と握手会からみるAKB48の魅力
139	なぜ「スイーツ」に惹かれるのか
140	2.5次元ミュージカルにおける吹き出し型字幕の効果
141	学習計画の立案と遂行を支援する手法の提案及び評価
142	なぜ減らないのか 過労自殺
143	冤罪発生と報道 — 松橋事件再審をきっかけに —
144	音楽ジャーナリズムが不要な時代 — 音楽を消費する若者達 —
145	おそ松さんアカウントから見るツイッター上での二次創作文化

146	嫌韓の現状 — 日本の韓国イメージ —
147	Twitcastingに見る自己顕示欲の激化
148	ロックフェスティバルの進化とその変容
149	位置情報ゲームを利用した観光支援の可能性
150	情報伝達性の向上を目的としたWebデザインの分析
151	声優人気の構造とその背景
152	「卒業」からみる女性アイドルの魅力
153	方向音痴と経路選択行動の関係
154	特殊詐欺の実態 — 対策と犯罪報道 —
155	スマートフォン向けアプリゲームと利用者の実態調査
156	Twitter上での不正引用に対するユーザー意識の分析
157	読者モデルの変容







